

# 宮古島市 歴史文化資料館

研究の成果を  
展示する

継承する、  
探求する、  
学ぶ。

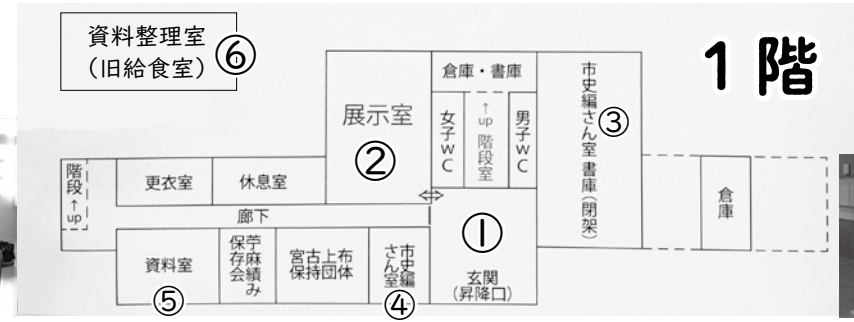
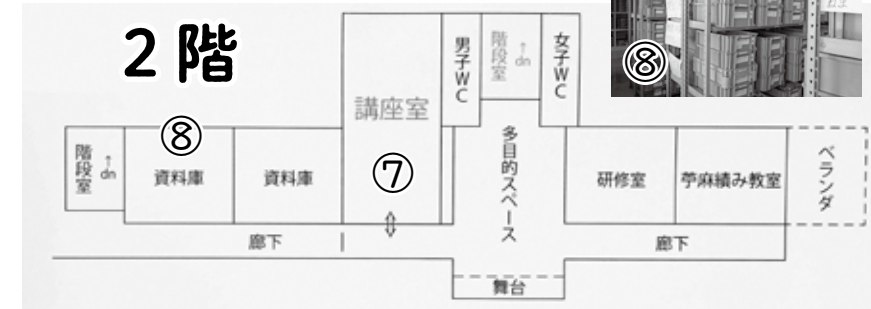
展示室にて  
定期的にテーマを変えて  
調査結果を発表する  
展示を行います。  
12月13日からは  
「海の帝国琉球と宮古」  
を開催します。  
(詳しくは4ページへ)  
その正面にある  
市史編さん室では  
宮古島市史の  
発刊作業が  
行われています。

美しい織と  
伝統の技を継承

宮古上布の  
技能を継承し、  
その魅力を感じて  
いただくために  
宮古上布保持団体に  
よる宮古上布の  
後継者育成講座や  
宮古苧麻績保存会の  
苧麻績講座が  
予定されています。  
また、  
糸となる苧麻には、  
種類によって  
硬さなどに  
特長があります。  
元給食室前の  
スペースでは、  
在来種保存のため  
12種類の苧麻も  
栽培されています。

発掘したものを  
繋ぎ合わせる

宮古各地から発見された  
石器や骨などの  
歴史のカケラを集め、  
資料庫へ保管しています。  
それらの過去の姿を  
推定し復元したり、  
専門の方が詳しく  
研究を行います。  
研究の成果は、  
市史をはじめとする  
冊子や展示で公開されます。  
収集から保管、研究、  
復元作業に展示まで、  
多くの工程が  
行われる施設です。



宮古島市歴史文化資料館が  
10月1日に開館

10月1日、城辺砂川に  
宮古島市歴史文化資料館が  
開館しました。  
同館は、旧砂川中学校の  
建物をそのまま活用し  
運営しています。

現在は、  
・宮古上布保持団体  
・宮古苧麻績保存会  
・市史編さん室  
3組織が入所しており、  
それぞれが  
宮古の歴史文化の  
探求・魅力発信のために  
活動しています。

宮古島市歴史文化資料館は、  
歴史や文化財についての  
調査成果を市民に  
広く知ってもらったり、  
国指定重要無形文化財である  
宮古上布の魅力を伝え、  
文化の継承を支援するために  
うまれました。

現在は未公開のエリアも  
ありますが、  
今後は子供たちをはじめ  
市民の方々が資料館内を  
ガイドと一緒に見学できる  
バックヤードツアーも  
企画中です。

展示を目で見て味わい、  
昔の宮古の文化に  
思いを馳せたり、  
宮古上布の技術を  
継承するなど、  
奥深い宮古の歴史と  
文化の世界を  
覗いてみませんか。



宮古島市歴史文化資料館  
【住所】 宮古島市城辺砂川 599  
☎ 77-4506 / ☎ 72-3764 (生涯学習振興課)  
【開館】 平日 9:00 ~ 16:30  
【休館】 土、日、祝祭日  
\*一般見学できるのは展示室のみ(無料)。